

令和6年度 新たなスタートによせて ～ますます輝く関城中学校に～

校長 根本 愛子

子どもたちの未来を祝福するような満開の桜の中、99名の新入生を迎え、313名の全校生徒と37名の職員とともに、令和6年度の関城中学校が始動しました。あちこちからお褒めの言葉をいただく元気のよい挨拶が響き、新年度という節目をきっかけに、さらに前向きに行動しようとしている関城中生の姿が輝いています。



【関城中 桜】

伝統ある関城中学校に赴任した責任の重さを受け止め、普遍的な教育目標である「自ら学び 心豊かで たくましい生徒の育成」に全力を尽くします。今年度は、「生徒一人一人が自主的・自発的に学びに取り組む姿勢を高める」を組織目標にすえました。人間関係形成力や非認知能力を高め、これからの予測不可能と言われる時代を生き抜く力の基礎をつけられるよう、知徳体のバランスよい教育活動を推進していきます。

そして、生徒にとって「行きたい学校」、保護者の皆様にとって子どもを「あずけたい学校」、教職員にとって「勤めたい学校」、地域の皆様にとって「応援したい学校」を目指します。

始業式、入学式では、「学校の丸い校舎のように、お互いを認め合い、自分も、相手も、皆も大切にし、ますます輝く関城中を共に創りあげていきましょう」という話をしました。教職員一同、心を一つにして精一杯がんばりますので、どうぞ、保護者の皆様、地域の皆様も「チーム関城」の一員として、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今月の関中ワード

○[出会いは奇跡]

世界の人口は、約80億人・・・そう考えると、この出会いは80億分の1。奇跡かもしれません。今年度、多くの新たな出会いがありました。感謝の気持ちが生まれ、幸せを感じます。